

岡山パイプライン株式会社の設立について

記者各位

中国電力株式会社
新日本石油株式会社

中国電力株式会社(本社:広島市中区、社長:山下 隆)と新日本石油株式会社(本社:東京都港区、社長:西尾進路)は、岡山市内への天然ガス輸送を目的とした新会社「岡山パイプライン株式会社」を、両社の共同出資により設立することで合意しました。

岡山市およびその周辺地域では、昨今の環境意識の高まりから利用エネルギーの天然ガス転換が進んでおり、今後も旺盛な需要が見込まれています。岡山パイプライン株式会社では、水島エルエヌジー株式会社※が岡山県倉敷市に所有する水島LNG基地から岡山市内まで天然ガスを安定的に供給するための専用パイプライン(導管)を敷設してまいります。

なお、導管の敷設については、平成23年度中の運用開始を目指し、地域の皆さまのご理解をいただきながら進めてまいります。

※ 水島エルエヌジー株式会社

平成13年12月21日に中国電力(50%)と新日本石油(50%)の共同出資により設立。
LNGの受入・貯蔵・気化送出を主な事業としている。

【会社概要】

- 1.社名:岡山パイプライン株式会社
- 2.設立時期:平成20年7月22日(予定)
- 3.設立時資本:8億円(資本金4億円, 資本準備金4億円)
- 4.出資比率:中国電力 50%
新日本石油 50%
- 5.所在地:岡山県倉敷市水島海岸通4丁目2番地
(新日本石油精製(株)水島製油所内)
- 6.役員:代表取締役社長 伊藤 克己(中国電力から派遣)
代表取締役 宮崎 憲二(新日本石油から派遣)
<いずれも水島エルエヌジー販売株式会社と兼任>
- 7.事業内容:ガス導管事業(水島LNG基地から岡山市内への天然ガス輸送導管を建設・運営)

以上